

血液学装置 (試験管内テスト用)

ABX Minipack LMG

01/02/08
A95A00032CJA

REF 0602050

REAGENT 1 0,5L

REAGENT 2 0,3L

REAGENT 3 3,4L

IVD 


HORIBA ABX
BP 7290 - 34184 Montpellier
cedex 4 - France

専用：

Micros
Micros CRP
Pentra 60
Pentra 60 C+
Pentra 80
Pentra XL 80
Pentra 120
Pentra 120 Retic
Pentra DX 120
スライド準備システム

1. 特長

R1:HORIBA ABX 血球計装置を清浄するためのタンパク質分解作用のある酵素溶剤。

R2:HORIBA ABX 血球計装置における白血球計量と分化、及びヘモグロビン測定用の赤血球溶解剤。

R3:HORIBA ABX 血球計装置における血球の計量と分化、及び赤血球容積の測定用緩衝等張液。

本装置を使った測定方法：

方法の原理、特定分析の性質、分析上感度、診断上感度、分析の特異性、診断の特異性、精度、繰り返し精度、再現精度 (既知の関連性のある干渉を含む)、検出限度、方法の制限、ユーザーにより利用可能な参照測定手順及び素材の使用に関する情報：以下の装置取扱説明書の《セクション：仕様》を参照のこと。

2. 保存及び期限：

保存条件 :18°C (65°F) ~ 25°C (77°F) で保存。

開封後の安定性：バイアルの開封後は最長 1ヶ月間安定^a。

有効期限：試薬パッケージ表記の《有効期限》を参照のこと。

3. 測定、原理、及び結果

使用方法^b: 機器使用説明書セクション：メンテナンスとトラブルシューティングを参照。

測定の原理：以下の装置取扱説明書の《セクション：技術》を参照のこと。

結果：本装置取扱説明書を参照のこと。

a. インデックス B ~ C を修正：開封後の安定性：

b. インデックス B ~ C を修正：修正 (使用方法)

性能データ：以下の装置取扱説明書の《セクション：仕様》を参照のこと。

メモ：性能に変化がある場合は、HORIBA ABX の担当にお問い合わせください。

4. 成分及び取扱上のご注意

R1: 組織緩衝剤.....<20%
タンパク質分解酵素.....<1%

pH: 9.6 +/- 0.4 (T = 20°C)

抵抗性: 72 +/- 2 Ω (T = 20°C)

説明: 無色の液体。

R2: シアン化カリウム.....<0.03%
第四アンモニウム塩.....<20%

pH: 10 +/- 0.5 (T = 20°C)

抵抗性: 213 +/- 10 Ω (T = 20°C)

説明: 無色の液体。

R3: フッ化ナトリウム.....<3%
アジ化ナトリウム.....<0,1%
水酸化ナトリウム.....<1%
ジメチロール尿素.....0.1%

pH: 7 +/- 0.1 (T = 20°C)

抵抗性: 60 +/- 6 Ω (T = 20°C)

説明: 透明で無臭の水溶性溶剤。

取扱上のご注意：目、皮膚、衣服へに接触しないようご注意ください。本製品を扱う際は、実験用手袋を着用してください。本製品を摂取したり、吸い込んだりすると危険な可能性があります。使用时以外は瓶をしっかりと密封してください。試薬に関連性のある MSDS を参照してください。



シールの剥がされた Minipack は感染の可能性がありますとみなされます。パッケージを扱う際は、定評のある良好な実験室をご利用ください。

採集と混合の実例：以下の装置取扱説明書の《セクション：採集と混合の実例》を参照のこと。

5. 制限及び廃棄物処理

制限：以下の装置取扱説明書の《セクション：仕様》を参照のこと。

安全な廃棄物処理：中和または廃棄物処理などを行なう際は、実験室の規定に従ってください。試薬に関連性のある MSDS を参照してください。